

八重山のたい肥を活かした

海も喜ぶ

農業シンポジウム

参加無料

八重山地域では、堆肥や化学肥料をバランスよく適切に農業で使用することによって、持続可能な農業の振興を図ることができだけでなく、美しいサンゴ礁の海を守ることもつながります。本シンポジウムでは、牛ふんから生産した堆肥を適切に利用した持続可能な畑作の未来について探ります。

令和 8 年 2 月 28 日（土）

13:30～16:30

石垣市健康福祉センター 1 階集団検診ホール（石垣市字登野城 1357-1）

(1) トークセッション

- ・ 石垣島産の堆肥利用で畑と畜産と海をつなぐ
鳥取大学 宮本善和氏
- ・ 畜産農家への堆肥化推進支援活動の現状と課題
琉球大学 塚原正俊氏
- ・ プライム堆肥®を活用したサンゴにやさしい農業の提案
株式会社フジタ 袋昭太氏
- ・ 石垣島の窒素循環
国際農研 濱田耕佑氏

(2) 意見交換会

【お問い合わせ】
環境省石垣自然保護官事務所
0980-82-4768

主催 九州地方環境事務所沖縄奄美自然環境事務所
共催 NPO 法人石西礁湖サンゴ礁基金
後援（予定） 石垣市、竹富町